

COVID-19 が猛威を奮っている最中の企画であり、免疫抑制を目的とする治療の記事を依頼させていただくには抵抗があった。一方では、逆にそのような時期にこそ炎症性腸疾患治療の原点に立ち返ったうえで現状に見合う診療ストラテジーを検討することも重要かと思われた。本テーマである IBD の寛解導入、寛解維持の実践については、自身の実臨床における反省に端を発した。昨今、複数の生物学的製剤と低分子化合物が一気に導入され、かつ寛解導入と寛解維持が1種類の薬剤で完結できるシンプルな治療を展開できるようになった。そのような薬剤は治療のパワーが既存薬に対してマイルドである傾向があり、外来で早めの導入によって高い効果を有する傾向もある。他方、寛解導入と寛解維持の理解が疎かになり、導入薬と維持薬が混在した医療となる傾向も生じた。IBD 診療はセンター化、チーム医療が叫ばれつつある時代であり、診療ストラテジーは医師間、患者にとっても明快でなければならない。そのような不安を払拭する卓越した寄稿をいただいた筆者の先生方に深謝するとともに、このような貴重な機会を与えていただいた編集委員の皆様には感謝する。また、寛解導入、寛解維持を順調に進めるうえで内視鏡所見、漢方、薬剤特性、モニタリング、サーベイランスなどの観点から今後考慮すべきトピックにも着目いただきたい。本企画が with corona 時代における IBD 診療最適化への一助となれば幸いである。

(中村 正直)

臨牀 消化器内科® Vol. 35 No. 10

©2020 年 8 月 20 日発行

定価(本体 3,000 円 + 税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2020, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791